



農業簿記V6 プログラムアップデート

2006/07/31

日頃は農業簿記V6をご利用いただきまして誠にありがとうございます。
農業簿記V6にて不具合があり、ユーザ様にご迷惑をおかけして大変申し訳ございませんでした。

本プログラムアップデートを行うといくつかの不具合が解決されますので、最新版をダウンロードしていただくようにお願いします。

(修正項目の一覧は3頁目以降にあります。詳細は別途文書をご覧ください)
引き続き、農業簿記V6をご利用いただけますようお願い申し上げます。

[注意]

このアップデートプログラムを行える製品は農業簿記V6

「バージョン 6.03.00」です。

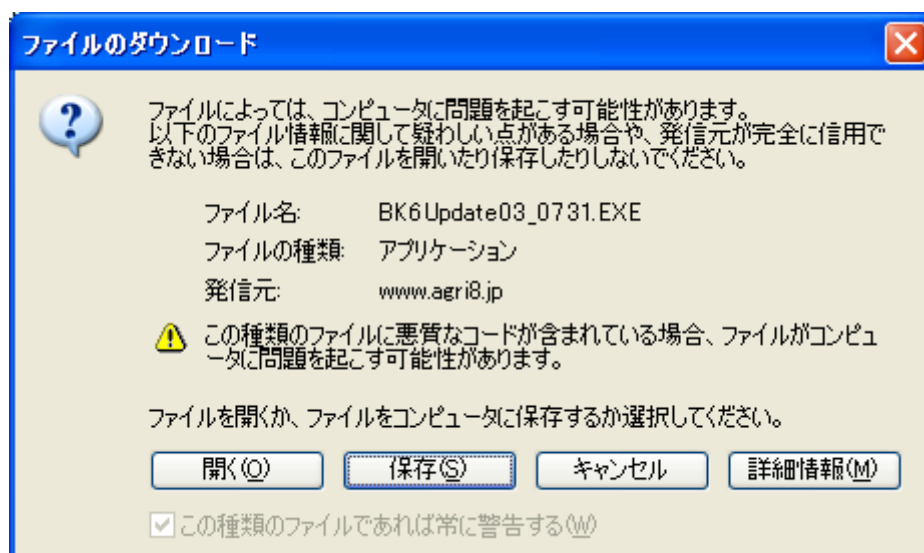
バージョンは製品のメニュー[ヘルプ]-[バージョン情報]にてご覧いただけます。
お間違いのないようお願いいたします。

(他のバージョンをお使いの方は絶対アップデートしないで下さい。)

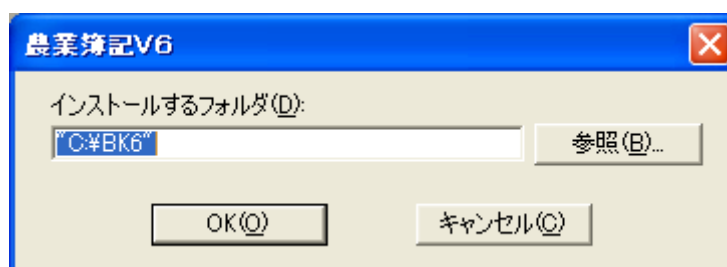
アップデートプログラムをお使いのパソコンの任意のフォルダにダウンロードしてください。

ダウンロード後、以下の方法によりインストールしてください。

1. 農業簿記V6が動作している場合は一旦終了させてください。
2. ダウンロードボタンをクリックすると以下の画面が表示されます。
「このプログラムをディスクに保存する」を指定し、例えば、「C:\」に保存します。



3. ダウンロードしたプログラム (BK6Update03_0731.EXE) を実行すると以下の画面が表示されます。
農業簿記V6がインストールされているフォルダを指定し、OKボタンをクリックしてください。



4. これで終了です。

解決される不具合・変更点

- ・消費税申告書の付表 2 にて、正しく計算されない場合がある。

消費税申告書の付表 2 にて、課税売上割合が 0.01% 多く計算される場合があります。

- ・振替伝票入力にて、内税で入力されている行の勘定科目を変更すると金額・消費税が変わる場合がある。

振替伝票入力にて、内税で入力されている行の消費税がついている側の勘定科目を別の科目に変更すると金額・消費税が変わってしまう場合があります。

- ・仕訳データ受入にて、正しくないデータが取り込まれる場合がある。

仕訳データ受入にて、受け入れるテキストデータの伝票種別が振替伝票で、補助コードの指定と勘定科目の補助管理の有無が食い違っている場合に、エラーにならずに仕訳が作成されていました。

- ・消費税情報設定のヘルプに誤記がある。

消費税情報設定のヘルプにて、「内税」の説明が間違っていました。

- ・減価償却費仕訳転送にて、「売却除却損益の仕訳を作成する」を選択した際に作成される仕訳に不備がある。

減価償却費仕訳転送にて、転送対象の「売却除却損益の仕訳を作成する」を ON にして仕訳を作成すると、固定資産売却益の部分に課税区分が設定されていませんでした。
このため、消費税申告書作成を行うと、この固定資産売却益の金額が「売上」に集計されませんでした。

・一般用の青色申告決算書にて、製造原価報告書に科目名と金額が出力されない。

青色申告決算書印刷にて、対象決算書に「一般用青色申告決算書」、印刷帳票の「製造原価報告書」をチェックオンに指定して印刷を行うと、製造原価報告書に科目名と金額が出力されていませんでした。

・消費税申告書作成の印刷にて、OCR 用紙に「申告区分 (確定・中間・修正) を印刷する」という指定が追加されました。

消費税申告書作成の印刷ダイアログに「申告区分 (確定・中間・修正) を印刷する」という指定が追加されました。

この指定は OCR 用紙を選択した場合のみ有効になります。

OCR 用紙に予め申告区分が印刷されている場合は「申告区分 (確定・中間・修正) を印刷する」をチェックオフに印刷してください。

・青色申告決算書印刷にて、白紙印刷をすると不動産用の貸借対照表の資本の部の見出しに誤字がある。

青色申告決算書印刷にて、帳票タイプに「A4 よこ帳票 (不動産用)」を指定し印刷を行うと、貸借対照表の資本の部の見出しで、本来「期首」となるべき個所が「期末」と出力されていました。

・仕訳データ受入にて、データ形式が固定長の場合に一部の仕訳が取り込まれないことがある。

仕訳データ受入にて、受け入れるデータの形式が SFD 形式の固定長でかつデータの 300,600,900.....番目の伝票種別が振替伝票の場合に、取り込まれないデータがありました。